

みたか環境ひろば 第83号

令和5年4月1日号



コンパニオンプランツを利用して野菜を育ててみよう！

桜が開花し、春の訪れを感じるとともに、家庭菜園ができる時期になりました。コンパニオンプランツとは種類が違う植物同士を一緒に植えることで、病害虫予防や生育促進などのお互いに良い影響を与え合って共生する植物のことをいいます。例えばアブラナ科のキャベツ、キク科のレタスを一緒に育てることで害虫がアブラナ科によりづらくなる効果があります。またトマトとバジルを一緒に育てると、バジルの香りでトマトにアブラムシがよりづらくなり、生育を促進させる効果があるなど様々な組み合わせがあります。しかし、アブラナ科同士や一部のハーブですと、逆に生育不良になったりするため、実際に行う前に調べる必要があります。コンパニオンプランツを利用して、農薬や化学肥料を極力減らした、体にも地球にも優しい野菜を栽培してみたいか、がでしょうか。（打矢）



ゼロカーボンに向けて



三鷹市は昨年12月1日に、『脱炭素社会の実現に向けて地球温暖化対策を実行し、未来を担う次世代に、豊かな自然を貴重な財産として引き継いでいくため、2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにすることを目指す』とのことで『ゼロカーボンシティ』の宣言がありました。

さて「ゼロカーボン」とは、どういう意味でしょうか。これは企業や家庭が排出する二酸化炭素をはじめとする温室効果ガス（カーボン）の「排出量」から、植林、森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、排出量の合計を実質的にゼロにすることを意味しているそうです。ゼロカーボンのために、わたしたちひとりひとりの行動がとても重要です。

新年度にあたり、みたか環境活動推進会議ではイベントを通じて楽しく、ためになる活動を行なっていきたいと思っています。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。（石原）



令和4年度の環境イベントの様子

環境講座を開催しました！

令和5年3月4日（土）に暮らしの中のエネルギーや太陽光発電のしくみ、LEDについて学ぶ「エネルギーの創・蓄・省」についての講義とソーラーランタンの工作教室を開催しました。

工作教室では、参加した9組の親子が協力しあいながら、ソーラーランタンを作り、自然エネルギーが電力になる仕組みを学びました。



みたか環境活動推進会議の委員になって

公募委員として選出され、この2年間活動に参加させていただきました。

全盲の視覚障がいを持つ私は、ヘルパーと共に参加するという制限の中ではありましたが、全体会議やいくつかのイベントのお手伝いに加わることで環境諸問題の輪郭、内容を知り深めることができ、少しずつ興味を抱くことができました。ありがとうございました。

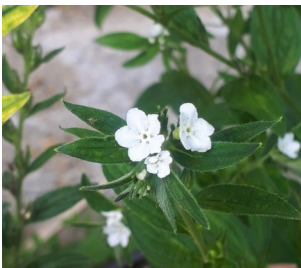
以前は地球温暖化によるCO₂削減、プラスチックごみの削減、SDGsなどニュースで言葉自体は知っていても、actualな生活の中で自分がどう関わったらよいかなど皆目見当が付きませんでした。活動の中でより現実的、具体的にどう振る舞ったらよいかのヒントを与えられたように思います。

私としては、このご縁を生かし、ぜひ次期の活動にも参加して、障がい者として社会参加の一端を担えればと考えております。どうぞよろしく願いいたします。（籠宮）



令和3年度のごみ拾いウォーキングのスタッフとして

「三鷹の紫草(むらさき)」の成長



紫草(むらさき)の花で染色できて感激しました。

令和4年7月22日発行みたか環境ひろばの第80号に掲載した紫草(むらさき)のその後をお知らせします。紫草を栽培して染め物を復元することを楽しみに活動してきました。昨年、12月に復活プロジェクトの方々のご指導のお陰で染色の体験をさせていただきました。1年目の根を使用しての染色なのでどれくらい根が出来ているのか心配でしたが、とてもやさしい色

3月には古民家で種をまく体験学習がありました。7種類の土をブレンドしてセルトレイに1粒ずつ種を蒔きました。とても小さい種なので指で摘んでも気がつく、どこかにくっついてなくなってしまうので、皆息を殺して無言で蒔きました。36粒を蒔き終えてホッと一息、覆土して霧吹きで水を掛けて完成です。3月には、花と緑の広場と北野中央公園にて、昨年とは別のエリアに植え付けをしました。地植えの経験を生かして育てられています。それぞれの環境によって育ち方が違うので成長が楽しみです。（大平）



花と緑の広場に植えた苗

編集後記

春は新たな生命が始まる季節。人間にとっては別れと出発の季節でもある。環境活動推進委員のメンバーとこの2年間、楽しくイベントや講演の企画、運営に関わらせていただいた。4月からは新メンバーが環境問題に取り組む。昨年、三鷹市は「ゼロカーボンシティ宣言」をした。市民、企業、自治体が連携して温室効果ガス削減目標を目指したい。（大谷内）

次回の発行は令和5年7月の予定です。

発行：みたか環境活動推進会議
(愛称 みんなの環境)

連絡先：三鷹市生活環境部環境政策課
電話 0422-29-9612 (直通)

E-mail: kankyo@city.mitaka.lg.jp

本誌は、市役所、市政窓口、図書館、コミセンや市のHPから入手できます。